

## 第4回 ジブリパーク構想地域連携協議会 議事概要

日 時：2022年8月10日（水）

午後13:30～午後14:30

場 所：本庁舎6階正庁

### <開会>

#### 【司会（愛知県政策企画局長）】

それでは、「第4回ジブリパーク構想地域連携協議会」を開催いたします。

本日は、お忙しい中御出席賜り、誠にありがとうございます。本日の司会を務めさせていただきます、愛知県政策企画局長の沼澤でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

なお、本日は新型コロナウイルスの感染防止のため、発言時も含めマスク着用をお願いしたいと存じますので、御承知おき願います。

それでは、開会に当たりまして、本協議会の会長であります大村知事より御挨拶を申し上げます。

### <挨拶>

#### 【愛知県知事】

皆さん、こんにちは。愛知県知事の大村秀章です。

第4回ジブリパーク構想地域連携協議会の開会にあたり、一言、御挨拶を申し上げます。

本日は御多用の中、御参加を賜りまして、誠にありがとうございます。また、ジブリパークの整備につきましては、様々な御支援をいただき、重ねてお御礼を申し上げます。

さて、11月1日のジブリパーク開園まで、残り3か月を切りました。先月7月13日から15日の3日間に、10月に内覧会をやるんですが、そのうち4日を一般公募いたしました。県民が2日、全国が2日の4日間を一般公募で、全部で2万1,000人くらいの定員だったんですけど、御応募いただいた方は相当数いらっしゃいまして、何十倍というというような話じゃなくて、大変ありがたい事でございます。という事がありますので、多分ほとんど当たらなかったんじゃないかと思いますが、大変申し訳ない事しております。さらに、11月は7日・17日・27日と7の付く日、11月27日が愛知県政150周年の記念日なので、7の付く日3日間を「県民デー」として、7月25日から29日までの5日間、募集を受け付けました。これも、言えないくらい沢山のご応募をいただきましたのでまた抽選させていただきます。実は今日8月10日からは、11月1か月分の予約をチケットの先行抽選販売の申込受付を、今日から22日まで13日間行ってまいります。これは9月2日に抽選結果をメールお送りするという事になっております。いよいよチケット販売が始まり、開園の時期が目前に迫って

きました。本県としては工事の最後の仕上げをしっかりと進めるとともに、今後は県内市町村の皆様や交通事業者の皆様としっかり連携しながら、お客さんを迎え入れるムードを地域全体で醸成し、おもてなしの雰囲気をつくってまいりたいと考えております。

詳細はこの後、担当課の方から御説明させていただきますが、具体的には、10月頃からリニモ及び愛知環状鉄道において、ジブリパークをイメージしたラッピング車両を走らせるとともに、ジブリパークへの交通アクセス上の結節点において、ジブリパークをイメージした歓迎装飾を行ってまいります。

この取組は、旅行者の皆様にも、ジブリパークまでの往復経路において、楽しく、心地良い気持ちで過ごしていただく上で重要であるだけでなく、公共交通機関の利用を促進し、周辺地域における渋滞を緩和する上でも大変重要な取組だと考えております。

是非ともそれぞれの地域特性に合わせながら、また鋭意取り組んでおられる施策とうまく連携を図りながら、効果的に進めてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いたします。

なお、本日は、この駅等における歓迎装飾に関係する自治体として、岡崎市長さん、春日井市長さん、尾張旭市長さん、みよし市長さん、そして東郷町長さんにも今回初めて御参加をいただきました。ありがとうございます。よろしくお願いたします。

周辺地域一帯で面的に取組を進めることで、どちらの方面からお越しいただいても、駅に降り立った瞬間から、ジブリパークのある愛知に来たんだというワクワク感を感じてもらえるようにしてまいりたいと考えておりますので、何卒よろしくお願いたします。

なお、ジブリ関係でいきますと、私先週、長野県立美術館で開催中の「ジブリパークとジブリ展」という展覧会を拝見させていただきましたが、大変にぎわっており、家族連れが夏休みという事で、楽しんで頂いておりました。これは10月29日から愛知県美術館にやってまいります。また、相乗効果で盛り上げてまいりたいと思っております。それから、東京の品川からそう遠くない、改装した展示館のようなところで、「鈴木敏夫とジブリ展」をやっております。こちらは若い女性の方がやたら多く、大変にぎわっておりました。また、7月の頭まで御園座でやっておりました、『千と千尋の神隠し』の舞台版、最後残念ながらコロナで全部は出来なかったんですが、私も一舞台拝見し、素晴らしい舞台でございました。という事で、だんだん盛り上がってきていると思います。また、8月はとあるテレビ局で、今週の金曜日から3週続けてジブリの映画、『天空の城ラピュタ』と『となりのトトロ』と、最後が『耳をすませば』、全部ジブリパークに関係するものですね、3週連続でやっていただくので、大変ありがたいことだと思っております。等々、もっと盛り上げてまいりますので、よろしくお願いたします。

では、皆様からの忌憚のない御意見をいただき、実りある会議にしてまいりたいと考えておりますので、今後ともご協力をお願いいたします。

## 【司会（愛知県政策企画局長）】

本日の出席者の御紹介につきましては、お手元の出席者名簿に代えさせていただきますと存じます。

それでは、ここからの議事進行につきましては、会長であります、大村知事をお願いいたします。

## <議題>

### 【愛知県知事】

それでは、議事を進めてまいります。

議題の「ジブリパーク開園に向けた旅行者を迎え入れるムードづくりについて」でございます。

まずは、資料1から5について、事務局から簡潔に説明してください。

### 【事務局（愛知県政策企画局ジブリパーク推進課）】

愛知県ジブリパーク推進課の河合でございます。

それでは、お手元の資料1の「ジブリパーク開園に向けた歓迎装飾について(方針)」を御覧ください。

この資料は、ジブリパークの開園に向けた歓迎装飾等の取組を、本協議会の皆様と一体となって進めていけるよう、事務局で方針を整理したものでございます。

まず、最初の2つの丸に考え方を記載しておりますが、「ジブリパーク開園に向けた沿線地域等の魅力向上・活性化や、ジブリパークの玄関口となる藤が丘駅等の賑わい創出は、旅行者の皆様へ、ジブリパークまでの往復経路において、楽しく、心地よい気持ちで過ごしていただく上で、重要な要素」でございます。

このことから、「県内市町村の皆様、交通事業者の皆様とうまく連携協力しながら、遠方から訪れる旅行者を迎え入れるムードを地域全体で醸成し、おもてなしの雰囲気の中で、ジブリパークの開園を迎え」てまいりたいと考えております。

具体策といたしましては、「**①**県・市町村及び交通事業者の施設や広報媒体において、ジブリパークに関する情報を積極的に提供」することとし、チラシ配布、ポスター掲出、HP掲載などを実施してまいりたいと考えております。

次に、「**②**県・市町村の各種施策と連携して、おもてなしの雰囲気づくりを醸成」することとし、「ジブリパークのある愛知」ロゴマークの活用や、街路等におけるジブリパークをイメージした歓迎装飾、まちの美化・緑化・花壇整備の促進などの取組を進めてまいりたいと考えております。

あわせて、おもてなしの体制づくりといたしまして、県民の認知度を向上するための映画上映会の開催や、ボランティア等、サポーターの育成を進めてまいりたいと考えております。

次に、「**③**藤が丘、八草駅、名古屋駅、セントレアといった交通アクセス上の結節点において、交通事業者の皆様の協力を得ながら、ジブリパークをイメージした歓迎装飾を実施」することとし、遠方からの旅行者に、ジブリパークのある愛知に来たんだ

というワクワク感を感じていただけるよう、リニモ・愛知環状鉄道における車両ラッピング、主な乗換駅の構内・乗車空間における歓迎装飾を実施してまいりたいと考えております。

ここで、右側の地図をご覧ください。歓迎装飾を一体となっていくエリアのイメージでございます。

まず、青色で着色しておりますのが本協議会の構成団体でありますリニモ沿線5市「名古屋市様、瀬戸市様、豊田市様、日進市様、長久手市様」であり、黄色で着色しておりますのが、本日、関係市町としてご出席いただいている5市町「岡崎市様、春日井市様、尾張旭市様、みよし市様、東郷町様」でございます。

真ん中の「長久手市」と書かれた枠のすぐ右下にある星印が、愛・地球博記念公園でございます。

また、愛・地球博記念公園に至る鉄道路線を白黒で、バス路線を茶色の二重線で記載しております。

愛・地球博記念公園までのメインアクセスはリニモになりますが、そこにつながる様々な交通網がございますので、多方面からお越しになる旅行者に向けて、より広い範囲で歓迎装飾を実施してまいりたいと考えております。

具体的な場所といたしましては、地下鉄東山線からリニモまでの区間や、国内外からの玄関口となる空港、また、JR中央線と愛知環状鉄道の乗換えとなる「高蔵寺駅」や、JR東海道本線と愛知環状鉄道の乗換駅である「岡崎駅」などが想定されます。

バス路線に目を向けますと、「尾張瀬戸駅」から「愛・地球博記念公園駅」、「尾張旭駅」から「リニモ・長久手古戦場駅」、また、「長久手古戦場駅」から「地下鉄・赤池駅」、「名鉄豊田市駅」まで駅間を結ぶ名鉄バスの路線が存在しており、これを補完する形で各自治体のコミュニティバス網がございますので、そうしたバスのターミナルや車内においても、歓迎装飾を実施したいと考えております。

本日ご出席いただいている10市町様、鉄道事業者様と連携し、愛・地球博記念公園を中心として、地域が一体となって旅行者をお迎えする歓迎装飾を行ってまいりたいと考えておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

また、こちらの地図では、現時点における愛・地球博記念公園までの主な交通経路もお示ししております。冒頭に知事からお話させていただきましたとおり、歓迎装飾は公共交通機関の利用促進の観点からも重要な取組であると考えております。

後ほど、日進市様からご紹介いただけるものと思いますが、例えば、コミュニティバスの路線拡充をご検討いただく中で、ジブリパークまでのアクセス向上も視野に入れていただくことにより、地域の皆様の利便性向上と、渋滞の緩和などの両面で大きな相乗効果を期待できるアイデアもあろうかと思っております。そうしたアイデアがございましたら、ぜひご提案いただきたいと思いますと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

次に、歓迎装飾の具体的な実施内容についてご説明いたします。

1枚おめくりいただきまして、資料2をご覧ください。

リニモ及び愛知環状鉄道におけるラッピング車両の走行という事で、ジブリパーク開園に向け、愛知高速交通様、愛知環状鉄道様にご協力をいただき、リニモ及び愛知環状鉄道において、10月頃からスタジオジブリのデザインによるラッピング車両を走行させたいと考えております。

こちらは、スタジオジブリにデザインしていただいたものであり、本日初めてお披露目させていただきます。青を基調とし、各車両にはジブリパークのロゴマークと、各エリアを表すアイコンが掲載されております。

多くの旅行者の皆様にご乗車いただくとともに、通勤、通学を始め、周辺地域の住民の皆様にもお楽しみいただき、ジブリパークの開園を実感していただければと考えております。

次に、駅等における歓迎装飾についてご説明いたします。1枚おめくりいただきまして、資料3をご覧ください。

駅等における歓迎装飾に利用可能な素材という事でございます。まず、歓迎装飾に利用可能なデザインについて御紹介いたします。

①がポスターのデザイン、②がチラシのデザイン、③と④は本日初めてご披露するものですが、③が商店街や道路沿いの街路灯などにおけるバナー用のデザイン、④が公共交通機関であるリニモ、愛知環状鉄道の利用を促進するための缶バッジのデザインになります。そして⑤が8月1日に公開したチケット販売告知映像でございます。これ以外にも、今後色々なデザインが出てくる可能性がありますので、御承知いただければと思います。

これらはすべてスタジオジブリに制作していただいたものですが、本県のみならず、関係市町村の皆様、鉄道事業者の皆様において、ジブリパークの開園に向けた歓迎装飾に利用することが可能ですので、ぜひ公共施設や商店街、コミュニティバス等、様々な場所での利用を御検討いただければと思います。

なお、ご利用の際は、個別に許諾の手続きが必要になりますので、まずは県に御相談いただければと存じます。

次に、駅等において歓迎装飾を実施する場所についてご説明いたします。

1枚おめくりいただきまして、資料4をご覧ください。駅等における歓迎装飾の施工場所でございます。

駅等における歓迎装飾は、交通事業者の皆様、市町村の皆様にご協力をいただき、リニモ、愛知環状鉄道、JR、名古屋鉄道、名古屋市営地下鉄、各市町のコミュニティバス、中部国際空港、県営名古屋空港など、交通の結節点となる多数の駅等での実施に向けて、調整を進めているところでございます。

資料4には、実施を想定している具体的な場所の写真を掲載しております。

まず、上段の3枚がリニモの藤が丘駅になります。左上の写真は駅舎の柱を撮影したものであり、コンコースとホームで柱が計26本ありますので、このすべてに装飾が可能と伺っております。

中央上段の写真は、訪日外国人向けに設置された多言語対応のデジタルサイネージであり、動画の放映も可能と伺っております。

右上の写真は、コンコースからホームへ降りる階段手前の壁であり、壁一面を利用して装飾が可能と伺っております。

次に、左下の写真は、リニモの愛・地球博記念公園駅の改札口正面であり、駅に降りた皆様が必ず目にする場所となりますので、最寄り駅に相応しい装飾が可能と考えております。

中央下段の写真は、愛知環状鉄道の八草駅であり、改札口の左右の壁を利用して装飾が可能と伺っております。

右下の写真は、八草駅のホームであり、屋根の梁にバナーの設置が可能と伺っております。

1枚おめくりください。

左上の2枚が名鉄バスセンターの写真になります。

1番左側の写真は、名鉄バスセンターに上っていく1階の正面エスカレーターであり、ナナちゃん人形のすぐ斜めに当たる場所です。バスセンターの利用者のみならず、多くの方が乗換えや買い物などで通行する駅前の歩道からよく見える場所となっており、こちらのエスカレーターの手すりと手すりの間に装飾が可能と伺っております。

また、その隣はバス乗り場の写真であり、こちらのガラス壁にも装飾が可能と伺っております。

その隣にございます、中央上段の写真は、名鉄尾張瀬戸駅のホームであり、屋根の梁にバナーの設置が可能と伺っております。

また、その隣にございます、右上の写真は、名鉄豊田市駅のホームであり、階段を囲う腰壁(こしかべ)に装飾が可能と伺っております。

次に、左下の写真は、中部国際空港の国内線到着ロビーであり、壁に大きなマグネットシートを張ることが可能と伺っております。

中央下段の写真は、国内線が到着するコンコースであり、連続したパネル掲出が可能と伺っております。

右下の写真は、県営名古屋空港の1階ロビーであり、こちらの壁を利用可能と伺っております。

なお、これらの写真は一例でございまして、この他の場所においても歓迎装飾ができるよう調整を進めているところでございます。

### **【愛知県知事】**

事務局から説明いただきましたが、この説明、議題に関して何か御意見、御質問がありましたら、よろしく願いいたします。

よろしいですか。歓迎装飾の方は既にお願いさせていただいておりますが、こちらで作って色々なところにご協力をお願いする、という事でございます。

また、資料3の告知映像はネットで配信されております。2001年10月1日に三鷹の森ジブリ美術館がオープンしたんですね。宮崎駿監督が作った15秒の動画を21年

後に、今回用にリニューアルしたものという事でございます。レトロな感じがしますが、今でも通用するという事。楽しい動画なので、ぜひまた御覧いただければと思っております。

また、資料4のラッピングもこのような形で、結構目立つと思いますが、走らせていきたいと思っております。

それでは、各市の取組について御説明頂ければありがたいと思っております。順番に御発言を頂ければと思っております。まずは名古屋市中田副市长からお願いをしたいと思います。その後は順に、瀬戸市、豊田市、日進市、長久手市という事でございます。その後、岡崎市さんから順にお願いいたします。

### 【名古屋市中田副市长】

名古屋市中田でございます。よろしくお願いたします。

名古屋市の取組状況について、資料6-1に基づきまして説明申し上げます。

大きく2つに分けておまして、1つ目が「情報発信の取組」という事で、公式観光情報サイト「名古屋コンシェルジュ」を名古屋市で持っておりますけれども、そこにおいてジブリパークの紹介ページを2月17日から開設しております。それから、SNSによる情報発信も1月くらいから随時行っております。また、観光案内所が市内三カ所、名古屋駅、栄、金山とございますので、チラシの配架を6月から行っているところでございます。それから、藤が丘がございませ名古屋区役所の情報コーナーでPRを10月頃から始める予定という事で準備をしております。

それから上段右側にまいりまして、旅行客へのおもてなしの雰囲気づくりという事で、1つ目は金山総合駅の連絡通路橋でございます。懸垂幕がいつも一番目立つところに掛かっていると思っておりますが、11月のオープンに合わせて、このスペースを使って懸垂幕を出す予定としております。

それからその右側でございますが、市営地下鉄におきまして、ジブリパーク開園を記念した乗車券という事で、通常ですと記念乗車ドニチエコきっぷというものを色んなイベントの際に1万枚発売しておりますが、今回はジブリパーク開園記念ドニチエコきっぷという事で、2万枚の発行を予定しております。この発売に合わせて、地下鉄と市バスの車内、駅構内にポスター掲出を予定しております。これは、ジブリパークと名古屋城をコラボしたようなポスターにしようと考えているところでございまして、資料に今「金鯱降臨」という、過去のをイメージとして載せておりますが、これのジブリパーク版をこれから考えて載せるという事でございます。

それから、「藤が丘駅周辺まちづくりの取組」という事でございます。地元商店街、まちづくり協議会がございませるので、そこが主体となり、藤が丘駅を御利用いただく方のおもてなしをしようという事で準備を進めている所でございます。まず、藤が丘中央商店街振興組合では毎年11月に「藤が丘大文化祭」を開催しておりますが、それが今年は11月3日という事で、オープンしてから最初のお休み、祝日となります。タイミングよく地域で色々な取組をやっておりますので、この時に地元の商店街で何をやっていくか、今考えている最中ですが、今の所、休憩スペース・飲み物サ

ービスの提供、音楽演奏、案内パンフレットの配布などが出来ないかという事で、今地元で検討を進めているところでございます。また今後、愛知県さんと連携を取りながら取組をやっていきたいと考えております。

また、藤が丘まちづくり協議会では、ジブリパークの開園に合わせてどういうまちづくりをしていこうかということで、基本構想を作ろう、ということにしております。これは令和6年度を目途という事でございますので、今年度はまず秋ごろに藤が丘学区の住民を対象にしたアンケートを実施していこうと考えている次第でございます。

最後に右下でございますけれども、本市施設の改善という事で、地下鉄藤が丘駅の駅前花壇やトイレの改善でございます。写真は地下鉄藤が丘駅のトイレでございますけれども、一般トイレは既に供用開始しております。今はバリアフリートイレの工事を行っており、8月中には出来上がる予定をしておりますので、新しいトイレで皆さんをお迎えしたいという事で考えている次第でございます。

この他にも、11月のオープンに向けて色々取組をやっていきたいと考えております。以上でございます。

#### 【愛知県知事】

はい、ありがとうございます。引き続きよろしく願いいたします。続きまして瀬戸市さん、お願いします。

#### 【瀬戸市長】

はい。瀬戸市の取組でございます。冒頭、事務局から大変基本的なお話を頂きました。旅行者の皆様にも、ジブリパークまでの交通経路において、楽しく心地よい気持ちで過ごして頂くために重要な要素という事でありましてけれども、本市が色々、隣町として考えたことは、まず瀬戸市民12万8000人がどれくらいジブリパークのファンになれるかという事を考えました。子どもをはじめ、大人まで老若男女、ジブリパークに出かけられるような仕組みを第一段階で進めるという事で、全体の流れを作ったところが、今ロードマップとして文字が沢山書いてありますけれども、これは本市プロジェクトチームのワーキングシートだと思って頂ければよろしいかと思っております。本日はそういった観点で、資料に丸印を付けております4つについて説明をしたいと思っております。

まずは、「ジブリパーク開園の周知」そして、「ジブリパーク開園に向けた環境整備」という事で、主だったところに黄色のマーカがついております。既にデザインも決定して準備を始めております、デザインマンホールの設置、あるいは中心市街地街路灯等開園を祝したバナーの設置を検討、今愛知県さんと相談しておりますけれども、「瀬戸市」では面白くないので、「となりのセトシ」こんな名称でバナー広告をしていきたいと思っております。また、瀬戸蔵のエントランスに開園までのカウントダウンボードで、今朝時点で残り83日と、これをボランティアと、それから陶磁器の手作り感一杯のものを用意して、注目を頂いております。

また9月の11日、12日にせともの祭りが市内で、リアルで開く予定で現在準備を



進めております。清掃活動が始まりまして、花と緑のまちづくり活動による緑化活動を現在も進行しているところでございます。

そして交通手段でございますけれども、前回の会議でお願いをいたしました、名鉄尾張瀬戸駅にもデコレーションをぜひお願いしたいと提案をし、実現頂く運びとなっております。瀬戸からパークに出かける手段を十二分に配慮したいという事で、11月1日から社会実験として、直行バスの運行を開始したいと思っております。そのスタートを、名鉄瀬戸線の尾張瀬戸駅として、パークの方に、所要時間30分を切りたいと思いますので、かなり利便性の高い交通手段として、ひよっとしたら瀬戸経由で行こうかなとか、あるいは公園の帰りに瀬戸に寄ってみようかなとか、こういう誘客になればと考えております。コースは最短距離を考えておりますけれども、途中にあります県陶磁器美術館、あるいは東尾張流通センター等々の、寄りたい所もありますので、交通編成はこれからというところでございます。

そしてようやく始まりましたけれども、「ジブリパークで学ぶ」学校行事としてジブリパークの見学ならびに学習をプログラムの中に組み入れて、年に何回か行けるように、配慮をしたいと考えております。「子ども枠」を最大限活用して、校外学習等の実施を検討しているところでございます。今後とも、バナー広告、その他デザイン、あるいはロゴマーク等の活用に積極的に関わりながら、瀬戸市内、あるいは瀬戸市民のPRに重点を置き、頑張っていきたいと思っておりますが、ジブリパークは愛・地球博の開催の理念の延長であり、それをまちづくりに、そして市民に根付かせたいと考えておりますので、ぜひ成功して、素晴らしい成果を得たいと思います。大いに各地からお客さんが瀬戸にも来ていただけるように、頑張りたいと思います。以上でございます。

#### 【愛知県知事】

はい、ありがとうございます。続きまして豊田市さん、よろしく申し上げます。

#### 【豊田市副市長】

はい、豊田市の安田でございます。よろしく申し上げます。資料6-3に基づいてご説明させていただきます。

ジブリパークの開園に向けた取組ということで、おもてなし協議会において様々な事業を検討しており、ここに紹介する以外に10事業ほどやっておりますけれども、今回は前回頭出しさせて頂いた事業のその後の動きという事でご紹介させて頂きたいと思っております。

1点目に、「豊田市ジブリパーク来訪者おもてなし協議会」を5月12日に設立させて頂きまして、事務局を豊田商工会議所、(一社)ツーリズムとよた、豊田市が担っておりますね、官民一体となっておもてなしをしていこうじゃないかという事を進めております。主な事業としてはナイトタイムエコノミー推進事業という事で、今瀬戸市さんからもお話がありましたけれども、ジブリパークにおいて頂く前後に豊田に寄って頂いて宿泊していただけるようなコンテンツ作りや、それを紹介する小冊子などを作っ

ていこうとしているところです。

2点目がシャトルバス（オンデマンド・タクシー）の実現可能性も含めて、調査・検討・調整をしているところでございます。

3点目が啓発事業、ポスター、チラシの作成、配付という事で、独自のポスターを豊田市で作っていいんじゃないか、という事を考えております。

4点目が八草駅歓迎装飾等事業という事で、八草駅の連絡通路等において、告知をしっかりとやっていきたいというような動きを中心に、協議会でどんどん検討を進めていきたいと思っております。

もう1点、「とよた宿割」の実施という事で、ジブリパークの開園に合わせて、市内宿泊施設の利用代金を補助するという事で考えております。期間としては令和4年10月から令和5年3月という事で、補助の内容としては利用代金の30%、最大15,000円を補助するという事と、利用代金に応じて最大20%の地域クーポンを配布します。もう1点、ジブリパークのチケットを提示していただくと1人1泊1,000円の地域クーポンを配布させて頂くといった事を考えております。

あと、令和3年度にもコロナ対応という事で夏割・宿割という事で10万人の方に宿泊いただいておりますけれども、この時にいただいた御縁を大事にして、今後ともそのつながりを大事にしていこうという事でその下の「いこまいる とよた」を6月1日から（一社）ツーリズムとよたによる会員制ウェブサービスという事で、始めさせていただきます。観光スポットやイベントに訪れ、「いこまいる」が貯まりますと、割引クーポンや特産品と交換できるというようなことも考えております。これをひとつのPR媒体として、ジブリパークの情報も発信していきたいと思っております。現在、3,000ほどの登録があり、これと併せてジブリパークのPRをやればと思っております。

#### 【愛知県知事】

はい、ありがとうございました。次に日進市さん、お願いします。

#### 【日進市長】

日進市の近藤裕貴でございます。日進市からは主に2点ございます。ジブリパークの開園を祝う周遊型観光事業の企画、それから地元名古屋商科大学と連携したジブリパークへのアクセス路線の計画についての説明をさせていただきます。

資料6-4でございます。まず1点目、「にしん煌めき」プロジェクトといたしまして、11月から12月にかけて、市内のライトアップを中心に様々な誘客の取組を行いたいと考えております。旅行者の皆様には、お昼はジブリパークで存分に楽しんで頂いたのち、夜は日進市にもお立ち寄りいただきたいという事で、2か月間は観光名所の岩崎城にスポットを当てて催しを行いたいと思っております。メインのスペシャル企画としては、11月18日から20日までの3日間に、プロジェクトマップングを立体的なお城を上手に照らし、お城を幻想的に彩るという光の体験を考えております。この事業は愛知県さんの「令和4年度元気な愛知の市町村づくり補助金」の「チ

チャレンジ枠」という事で採択されまして、知事はじめ担当の皆さん本当にありがとうございます。岩崎城を核とした市内の店舗、企業、大学とも様々な連携を図っていきながら相乗効果を図っていきたくて思っております。岩崎城にちなんだ地域限定のお菓子を地域の和菓子店で作ったり、キッチンカーで販売をするというようなことも企画しております。

続きまして2点目でございますが、大学バス、普段は駅から自分の所の大学に学生さんに乗せている大学のバスですが、これと連携をし、ジブリパークを結ぶアクセス路線の計画をやっていこうという事でございます。ジブリパークへのアクセスが課題となる中、日進市は今年の4月に市内の名古屋商科大学と公共交通に係る協定を結びました。これは地下鉄赤池駅から大学までの間のスクールバスの一部の便に、ジブリパークの開園に合わせて一般のお客さんも乗車できるよう、ジブリパークの開園に向けて準備するという事で、この秋スタートしたいと思っております。将来的には、名古屋商科大学さんからジブリパークへのアクセス路線を結んで、最終的には駅からパークに結べるようなという事で、全国的にも大学の学生さんが乗るバスが自治体と連携して一般の方を乗せるというケースは初めてのようですが、私どもは市内に5大学ありますので、若い人たちを色々とまちづくりに、あるいはジブリパークに絡めて、これからもずっとずっと、面白い企画をやらせて頂きたいという風に思っております。また、市内を走るくるりんばすという地域の市内循環バスにも、色々と宣伝をさせてもらったり、市を挙げて盛り上げていこうというところでございます。ジブリパークをきっかけに、私どもも新しいアイデア、企画をして楽しんで、にぎわっていますので、ありがとうございます。感謝しております。以上でございます。

#### 【愛知県知事】

はい、ありがとうございます。またよろしく申し上げます。

続きまして、長久手市さんよろしく申し上げます。

#### 【長久手市副市長】

長久手市副市長の鈴木でございます。私からも報告をさせていただきます。

まずは、長久手市民にジブリパークへの親しみや誇りを持っていただきたいと思いまして、ジブリパーク開園を歓迎する、市の機運を高めていく取組を進めております。

まず、7月に実施したイベントを2つ紹介させていただきます。

1つ目は、ジブリパークに一番近い小学校である東小学校に、(株)スタジオジブリの西岡純一様をお招きして、学習交流会を行いました。ジブリパークが愛・地球博記念公園の自然と調和するように整備されている事や、建築物の素材にこだわり、瓦も職人さんが手作りしているといった特徴をつぶさにご説明頂きました。

2つ目は、ジブリ作品の上映会を2回にわたり開催いたしました。申込開始から10分で満員になりました。当日は親子連れを中心に200名ずつの参加がありました。上映会の前には、(株)ジブリパークの広報宣伝部の方から、ジブリパークの魅力を紹介していただきました。また、ジブリパークを応援する、木を模したメッセージボードを

設置いたしまして、参加者の期待が書かれた葉っぱシートが 180 枚も集まりました。

続いて、市内のPR観光の取組です。まず、市内を通る2.4キロの直線道路や、公共施設等に、㈱スタジオジブリにデザイン頂き、先ほど県の方からご紹介いただきました、バナーを10月に設置する準備を進めております。下の「イメージ」と書いてあるところでございます。先ほど紹介された絵と形が違いますが、これは長久手のバナーのサイズと合わなかったものですから、㈱スタジオジブリさんと協議させて頂きまして、2つに分割させて頂きました。非常に柔軟な対応を頂きまして、ありがとうございます。これでかなりの距離に掲げることが出来ると思っております。それから、「ジブリパークのある愛知」のロゴマークを使い、投票済証、市役所の中央階段、市民に配布するうちわも活用して周知を行っております。

さらに、その他広報宣伝として、市の図書館では今年度、ジブリ関連図書の蔵書を増やし、特設コーナーの常設を始めました。また、市のホームページにおいて、常に新しい情報を提供しております。

世界にここにしかないジブリパークの開園に、市民はワクワクした気持ちでおりますので、どんどん情報発信をしていきたいと思っております。以上です。

#### 【愛知県知事】

はい、ありがとうございました。

続きまして、本日、駅等における歓迎装飾に係る自治体として御出席いただいている5市町の皆様から、各市町におけるジブリパークへの期待や今後の連携の可能性などについて、御発言をいただければと思います。岡崎市の中根市長さんから願います。

#### 【岡崎市長】

はい、岡崎市の中根でございます。本日は、愛環沿線都市として、協議会にお声がけいただき、ありがとうございます。ジブリパークの開園に向け、市を挙げて期待感を高めているところでございます。コロナ禍により、子どもたちは様々な制約の中での生活を強いられておりますが、感染が収束に向かう際には、遠足とか、卒業式や成人式など、人生の節目においてジブリパークを訪れる機会を作りたいと思っておりますので、ぜひよろしく願いいたします。

岡崎市のジブリ戦略は何といても、まずは「どうする家康」との相乗効果ということでございます。家康公ゆかりの町は数多くありますが、本市は生誕の地という強みを生かし、公民連携で大河ドラマ館の開設や、岡崎城のリニューアルなど、様々な準備を本格化し、おもてなしの機運を高めておりますので、ジブリパークの開園と併せて、県外から多くの来訪者を呼び込む絶好のチャンスと捉えております。

市内愛環各駅における歓迎装飾は、先ほど御説明があったものは全力で取り組ませていただきたいと思います。 「どうする家康」の来訪者は足を伸ばしてジブリパークへ、逆にジブリパークから「どうする家康」へ、いずれも楽しんで頂きたいと思っております。愛環・JR岡崎駅はジブリパークの南の玄関口だと考えております。

2018年の愛知デスティネーションキャンペーンの際には、JRが岡崎駅から愛環へ乗り入れを行った実績もあります。東京・豊橋方面からお越しいただいたお客様が、岡崎に入った時からジブリパークをしっかりと感じて頂けるように、盛り上げてまいります。そして、愛環のさらなる利用者の増加につなげ、将来的には複線化による時間短縮の実現、利便性向上について大いに期待をしている所でございますので、どうぞよろしくお願いいたします。

なお、「オクオカ」と呼ばれる岡崎の中山間地域は、ジブリの世界観を彷彿とさせる豊かな森林資源、水資源を有しております。ジブリパークの大きな魅力が、広域の活性化に繋がるよう、周遊観光においてもジブリの世界観の余韻を楽しめるように、連携して協力していきたいと考えております。岡崎市からは以上です。

#### 【愛知県知事】

はい、ありがとうございます。11月にオープンし、その2か月後に「どうする家康」スタートですからね。という事で、よろしくお願いいたします。続きまして、春日井市さん、お願いします。

#### 【春日井市長】

はい、こんにちは、春日井市です。よろしくお願いいたします。

春日井市ですけれども、まず市役所や文化施設、市内全ての公共施設で、チラシ・ポスターの掲示を始めたいと。ポスター122枚、チラシ580枚と聞いております。

あと、先ほど大村知事から「どんな駅においてもワクワク感」という事でございましたので、JR春日井駅やJR高蔵寺駅のデジタルサイネージ等を使ってPRをしていきたいという風に思っております。

また、春日井市は隣、岐阜県の大垣市と自治体連携協定を結んでおりますので、大垣市、大垣市商工会議所を巻き込んで、大垣駅でもジブリパークのPRをして、大垣から高蔵寺駅、愛環を活用していただく、また岐阜県の東濃地方から東海環状道を使って愛知に来てもらう、そんな岐阜県を巻き込んだ取り組みもしていきたいと思っております。

また、ジブリパークへの期待、開園を契機とした地域の活性化についてでございますけれども、ジブリパークの開園に伴って国内外から多くの来客が見込まれます。愛知環状鉄道について、テレワークの影響もあってやや経営は難しいところがありますけれども、開園に伴って利用者の増加が期待される所です。愛知環状鉄道に乗って素敵な旅行が出来ますように、愛知環状鉄道とジブリパークとの連携したイベントを大いに盛り上げていきたいと思っております。以上です。

#### 【愛知県知事】

はい、ありがとうございます。引き続き、よろしくお願いいたします。

続きまして、尾張旭市さん、よろしくお願いいたします。

### 【尾張旭市長】

皆さんこんにちは、尾張旭市の森和実でございます。この度は本協議会にお招きいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、本協議会につきましては、隣の市であります、瀬戸市の伊藤市長さんや長久手市の吉田市長さんから、時々情報をお聞きしておりました。本市がどのような御協力を出来るのか、あるいは支援が出来るのか、ということは今後の課題だと思っております。しかしながら、ジブリパークオープン時には本市を上げて、無形民俗文化財であります、ざい踊り、棒の手、打ちはやしの実演を、市町村フェアに申し込みさせて頂いております。

また、名鉄尾張旭駅、市役所のすぐ隣でありますけれども、長久手市にバス路線が通っておりますので、本市のイベントとコラボレーションが出来るのではないかなと思っております。この駅前広場ではクリスマスにキャンドルナイト等を行っております。また、500メートルほど離れた地に、城山公園、旭城、スカイワードあさひがあり、ここでも1年通じて、さくらまつり、夏まつり、市民祭などのイベントを開催しております。ジブリパークの帰りに、楽しんで頂けるかもしれません。

本市には愛知県森林公園があり、ここは本市の宝だと皆さんに申し上げております。ジブリパークは愛知県の宝だと思います。県外、国外から多くのお客さんが来園されるわけであります。この宝を磨いていくのは県民、住民であり、それにはまず、ジブリパークを好きになる事が一番だと思います。今回、本市の子ども達も優先的に入場できるご配慮をいただいております。引き続きの取組をどうぞよろしくお願いいたします。

### 【愛知県知事】

はい、ありがとうございます。続きまして、みよし市さん、お願いします。

### 【みよし市長】

はい、みよし市でございます。私たちといたしましては、ジブリパークの開園につきましてはこの地域のみならず、愛知全体の活性化に繋がるという事で非常に期待しているところでありますし、今はコロナの関係で外国の方が入ってくることはどうしても少ないですが、三鷹の森ジブリ美術館を見ますとやはり相当外国の方が来られていると聞くので、今後を見据えていくとインバウンドとして非常に大きな可能性のある施設だと思いますし、滞在期間が長くなっていく、そうした中で周遊に繋げていく、非常に良い場ではないかなと思っておりますし、外国の方が来られる中での、その方たちとの交流であったり、あるいは日本文化の体験、そうしたものも広げていけるところが素晴らしいなと感じております。

そういったところで、私たちの市が考えている事としては、コミュニティバス及び市の主要施設等に動画・ポスター等の歓迎装飾という事も検討しておりますが、それに併せて、各種イベントでのチラシの配布も実施していく予定としております。それと併せまして、みよしの北部に三好ヶ丘という駅があるんですが、そこがジブリパー

クと非常に距離が近い地域であり、直線距離も非常に短いので、先ほど日進市さんからもお話がありましたが、バスの延伸も検討できるのではないかなと考えております。それから、先ほど各市町さんの方でバスの運行をというお話がある中で、もし可能であれば、各自治体のバスごとにラッピングバスというような形で、例えばA市さんはトトロで、B市さんは魔女の宅急便みたいものを作ることが出来ると、ジブリパークのみならず、終わった後にじゃあそっちのバスを見に行こうかという、他の市を周るきっかけにすることも出来るのではないかなと思っておりますので、そうしたことも是非検討いただければなと思っております。

それから、交通関係という事で、渋滞対策といったことで、みよし市は愛知万博の際にパーク&ライドをやった実績があります。東名三好インターを降りたすぐの所に駐車場を作りまして、そこからバスで万博公園まで送迎をしました。そうした中で、今回も相当な数が見込まれる中での渋滞緩和ということで、もしパーク&ライドを検討する余地があるのであれば、市としても検討していきたいと思っております。

いずれにいたしましても、市として出来る限りの御協力をさせて頂いて、市を挙げて応援させて頂きたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

#### 【愛知県知事】

はい、ありがとうございました。続きまして、東郷町さん、お願いします。

#### 【東郷町長】

東郷町の井俣でございます、よろしく願いいたします。

東郷町の取組について、まず交通という観点からは、本町には鉄道駅がないというところではありますけれども、比較的近いところに鉄道駅がありまして、そこを結ぶコミュニティバス、そして路線バス、これは名鉄さんとJRさんが結んでいただいておりますけれども、そういった皆さんとの連携により、ぜひともアナウンス効果を図ってまいりたいと思っております。

併せて、本町に2年前にオープンしました、ららぽーと愛知東郷には県内だけでなく、県外からもお客さんが特に週末に来ていただいておりますが、そうした場所におきまして、積極的にPRさせていただくことにより、ジブリパークのある愛知を盛り上げてまいりたいと考えております。

併せて、町全体で取り組んでおります、東郷町はレガッタの町ということで、全国からのレガッタ団体と交流させて頂いておりますが、そうした団体の皆様とも広く連携させて頂き、しっかりとしたアピールをし、この地域に、東郷も含めて来ていただけるよう、取組を積極的にしてまいりたいと思っております。

いずれにいたしましても、既に先行して取組を実施されている自治体の皆様に負けないようなPRを、そして本町への誘客についてもしっかりと取り組んでまいりたいと考えております。よろしく願いいたします。

#### 【愛知県知事】

はい、ありがとうございました。引き続き5市町の皆様とは連携をして取り組んでまいりたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。ありがとうございました。

続きまして、鉄道事業者の皆様からもご発言を頂戴したいと存じます。愛知環状鉄道株式会社の平田社長から、その後愛知高速交通さんをお願いいたします。

### 【愛知環状鉄道株式会社】

いつもお世話になっております、愛知環状鉄道でございます。

先ほど県から説明を頂きましたが、弊社に対してラッピング車両の走行ですとか、駅における歓迎装飾、さらには愛環車両をモチーフにした缶バッジのデザインを提供していただけるということで、大変ありがたく思っております。特に、ラッピング車両は旅行者の皆様にご乗車いただくことでワクワク感を感じて頂けると思えますし、岡崎駅・高蔵寺駅間、45キロを1日5回程度往復いたしますので、多くの皆様の目に触れて、開園をPRできるものと思っております。

今後、開園に向けて沿線市始め関係者の皆様と連携をして、歓迎ムードの醸成に努めてまいりますとともに、ジブリパークへのアクセスの一つとして、安全・安定輸送の確保に取り組んでまいります。

また、お手元に愛環沿線観光MAPをお配り頂きましたが、ジブリパークに来園された方に、愛環沿線の観光施設にもお立ち寄りいただけますように、県や沿線市と共同で作成したものでございます。内面にテーマ別のモデルコースも掲載しており、沿線外に広く発信していきたいと思っております。

以上でございます。

### 【愛知県知事】

ありがとうございました。続きまして、愛知高速交通さん、よろしく願いします。

### 【愛知高速交通株式会社】

愛知高速交通でございます。私どもはメインアクセスを担うという事で、ジブリパークのムード作りには積極的に協力してやっていきたいと考えております。社員も開園間近で、緊張が大いに高まっております。安全・安心の確保を第一に、全社を挙げてしっかりと取り組んでまいりたいと考えております。

アクセスについてでございますけれども、ジブリパークは予約制と伺っております、私ども通勤・通学のラッシュ時の輸送力とは、分担できると考えておりますので、当面は今の通常ダイヤの運行で対応したいと考えておりますけれども、当然、想定外というか、多客時の状況と言うのが出てまいりと思っておりますので、現在、10月中旬には新たに1編成投入予定でございます。それを活用して1時間当たり1本ないし2本の臨時ダイヤは出来ると、準備を整えておりますので、何とか頑張っていきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。以上でございます。



**【愛知県知事】**

はい、ありがとうございます。

それでは、これまでの御発言等々に関しまして、さらに御意見等あればお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

はい、ありがとうございました。それでは、第4回ジブリパーク構想地域連携協議会という事で、開催をさせて頂きました。いよいよ開園まで3か月を切りましたが、内覧会が10月にありますので、それを考えるとあと2か月を切ったという事であり、いよいよ完成が間近というところでございます、開園準備をどんどん急ピッチでやって頂いておりますので、今後とも皆さまの御支援、御協力をお願い申し上げたいと考えております。

海外はまだまだだと思いますが、まずは国内から相当な方に来ていただければと思います。そして徐々に海外からも相当な方が訪れると思いますので、しっかりおもてなしの心でお迎えできればと思っております。御意見・御協力をお願い申し上げまして、本日は以上とさせていただきます。

**<閉会>**

**【司会（愛知県政策企画局長）】**

ありがとうございます。

以上をもちまして、第4回ジブリパーク構想地域連携協議会を閉会させていただきます。

本日は大変お忙しい中お集まりいただき、誠にありがとうございました。